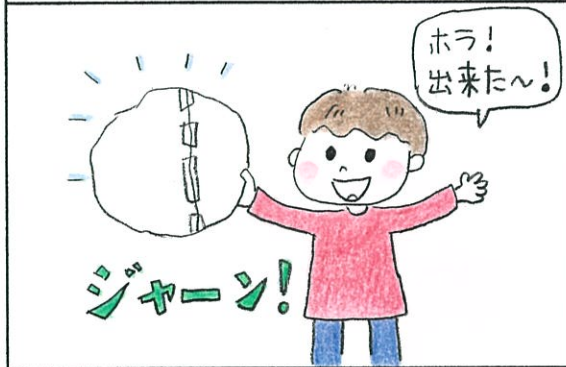


「ぼくがつくってあげる！」



子どもたちの何気ないやさしさに触れ、心の中に温かさ広がっていました。

「のってるかな？」



何でも自分でやってみたい歳児のAちゃんは鏡の前に立つと、おしぼりで口の回りをふき始めました。



おやつの後、Aちゃんは友だちとあそび始めましたが、帽子に見たてた丸い形のソフト積木が何度も頭から落ちてしまいました。



鏡の前に立ったAちゃんは、ソフト積木を注意深く頭に乗せると姿勢を整えました。



生活やあそびの中で、自分の姿を見直すことの大膽さに気がさせられる場面でした。